

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ライフナース藤崎
住 所	福岡市早良区高取2丁目17-45 高石ビル2F-A
電話番号	092-984-8470

事業所番号	4011000850
管理者名	林 幸子
対象年度	2022年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：早良区・中央区・城南区などマンションビル 実施日程：2019年7月1日から現在（2023年4月1日現在） 実施した生産活動・施設外就労の概要：マンション・ビル清掃 利用者数：16人前後	<活動の様子> 活動の様子の写真 ①エントランス清掃の様子  ②ゴミ置き場清掃の様子 
<目的> 地域連携活動のねらい：安定した働く機会の獲得やそれに伴う 仕事への意欲向上や知識・経験・スキルの獲得 地域にとってのメリット：障害のある方でも行うことができる 清掃という業務を切り出すことで雇用の場を生み出すことができる。 対象者にとってのメリット：仕事を通じてスキルアップし就職も可能となる。	成果物の写真 ①掃き清掃後  ②磨き清掃後 
<成果> 実施した結果：現在も継続しており、働く場を利用者に安定して提供できている。 得られた成果：利用者に適した支援を行いながら清掃の経験を積むことで、就労意欲の向上や就労継続に繋げることができ、就職と言う更なるステップを目指し業務に取り組んでいる。 課題点：社外の方や住民の方から声かけられた時や、清掃時などイレギュラーな対応に利用者に対応に困ることがある。	活動内容の追加コメント 日常清掃だけでなく、ゴミの仕分けや分別の確認も行っています。また台風など災害後はマンション・ビル周辺の枝・葉の除去も行い、近隣住民の方が過ごしやすいようできる範囲の業務を行っています。災害後だけでなく、日々劣化による破損などがないか確認を行い報告しています。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 引き続き連携を通じて、利用者様の働く場を確保し、地域に貢献し続けられていることをうれしく思います。弊社といたしましても清掃業務の一部を一任することで余裕が生まれ、その他業務を余裕を持って行うことができ、業務負担を小さくすることができ取引先の拡大へと繋げることができました。今後も地域連携活動を強化し利用者様が安心して働く事ができる場を提供し続けて行ければと考えております。 今後の連携強化に向けた課題 物価高騰の状況もあり、清掃に関わる単価の調整は随時行っております。物件の戸数や駐車場の広さだけでなく、できる限り物件ごとの特別な個別の要素も評価に反映できるよう仕組みをより良くし続けられるようにすることが必要であると考えております。			
連携先企業名	有限会社サンテック九州	担当者名	山川 浩一

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ライフナース藤崎
住 所	福岡県福岡市早良区高取2丁目17-45
電話番号	092-984-8470

事業所番号	4011000850
管理者名	林 幸子
対象年度	令和4年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	40点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
		①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）	
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	○
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ②利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
④フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑤短時間勤務に係る労働条件	○
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
⑥時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
小計（注1）	8
点	

（※）任意の5項目を選択すること（注1）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）	
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○
参加した職員が1人以上半数未満であった	
参加した職員が半数以上であった	○
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表	
1回の場合	○
2回以上の場合	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	○
いずれか一方のみの取組を行っている	
いずれの取組も行っている	○
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	
1回の場合	○
2回以上の場合	
◎ ⑤職員の人事評価制度	○
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	
◎ ⑥ピアサポーターの配置	○
ピアサポーターを職員として配置している	
◎ ⑦第三者評価	○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	○
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	
小計（注2）	7
点	

（※）任意の5項目を選択すること（注2）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○
1事例以上ある場合:10点	10
点	

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点
生産活動	5点		20点		25点		40点	
多様な働き方	0点		15点		25点		35点	
支援力向上	0点		15点		25点		35点	
地域連携活動	0点				10点			

合計	
150	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者に係る延べ労働時間	18,430	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,233	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,797,080	円	利用者に支払った資金総額	14,213,462	円	収支	5,583,618	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,859,108	円	利用者に支払った資金総額	17,002,294	円	収支	856,814	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	0名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数	0名
②うち1名は雇用継続期間が6月に達している	☐
②うち1名は前年度末日まで雇用継続している	☐
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律

③在宅勤務を行った人数	4名
※実施した期間：7月15日～7月20日	
就業時間（在宅勤務）：10時00分～15時30分	
職務内容：	軽作業（検品・袋詰め等） 生活課題・健康管理

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数	0名
※実施した期間：月 日～ 月 日	
就業時間（コアタイム）：時 分～ 時 分	
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数	0名
※実施した期間：月 日～ 月 日	
就業時間（短時間）：時 分～ 時 分	
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数	0名
※実施した期間：月 日～ 月 日	
就業時間（早出の場合）：時 分～ 時 分	
就業時間（遅出の場合）：時 分～ 時 分	
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数	名
⑦計画的付与制度を活用した人数	2名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 ☐
	計画的付与制度 ☒
取得した期間：8月10日～8月17日	
取得日数・時間	2日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数	2名
※取得した内容：傷病休暇	
取得した期間：6月20日～6月21日	
就業時間：10時00分～15時30分	
職務内容：	清掃・軽作業

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①研修実施回数	外部 3回／内部 2回
対象職員数	7人
うち研修受講者数	2人
※研修名	発達障害の就労支援について
研修講師	岩崎 和明 様
実施日・受講者数	12月 7日 20人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
③他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	ライフナース春日
実施日/参加者数	12月 1日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数	5回
※商談会等名	
主催者名	一藤 今泉店様
日時	10月 6日
内容	施設外就労内容説明・受注

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2年 3月 1日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	8名
当該人事評価制度の周知方法	書類にて配布

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	〇〇〇

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、